

参加者募集!!

気候ネットワーク全国シンポジウム

# 市民が進める 温暖化防止

2/14~15  
クライメート・アクション・ナウ!

2013年から、IPCC第5次評価報告書が公表されてきました。異常気象の日常化や感染症リスクの高まりなどの影響が予想より早く起きており、地球温暖化が世界の陸域・海洋に影響を及ぼしていることが警告されています。

このシンポジウムでは、気候の科学や政策、市民活動の最前線で活躍している専門家を招き講演・議論を行います。温暖化防止活動のネットワークを広げ、COP21(パリ)での望ましい国際合意につなげることをめざしています。是非ご参加ください。

日程:2015年2月14日(土)、15日(日)

会場:同志社大学新町キャンパス(京都市上京区)

アクセス:地下鉄烏丸線「今出川」駅から徒歩10分、

バス停「今出川新町」から徒歩3分

参加費(2日間・資料代含):一般2,000円、会員・学生1,000円、学生会員無料

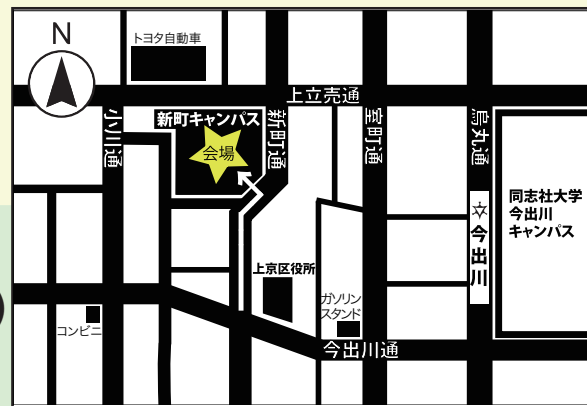
\*当日ご入会頂いた方も参加費が会員価格になります\*

申し込み方法:ウェブサイトより>>>

URL:<http://www.kikonet.org/event/2015-02-14>

または、以下を明記の上、E-mail・FAX・電話・郵送にてお申し込み下さい。

1.氏名(ふりがな)、2.ご連絡先(メールアドレスまたは電話番号)、4.気候ネットワーク会員区分(会員・非会員・当日入会予定)、5.ご所属(任意)6.参加予定分科会(任意)、7.ご質問など(任意)



懇親会参加の有無も、お知らせ下さい\*

主催・問合せ:認定特定非営利活動法人 気候ネットワーク

TEL:075-254-1011 FAX:075-254-1012 Email:kyoto@kikonet.org

**KIKO**  
NETWORK 気候ネットワーク

共催:同志社大学ソーシャル・イノベーション研究センター、Climate Action Network Japan (CAN-Japan)

後援:同志社大学政策学部・大学院総合政策科学研究科、他

開会13:00(受付開始:12:20)

DAY1/ 2.14

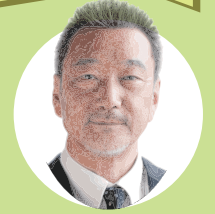
**基調講演**

13:10~14:15

**気候変動と異常気象～気候科学の最新動向～**

IPCC報告書や、気候変動の最新の情報についてお聞きします。

出演：木本昌秀さん(東京大学大気海洋研究所副所長)



**ディスカッション** コーディネーター：室山哲也さん (NHK解説委員)

14:15~15:45

**①世界は2015年パリ合意に向けて動いている～日本の役割は?～**

2015年までに温暖化防止の新しい枠組み合意を実現するため、日本も意欲的な温室効果ガス排出削減目標を掲げることが求められています。このセッションでは、専門家を迎え、国際交渉や政府内の検討をみながら、日本の役割について議論します。

出演：亀山康子さん(国立環境研究所)、末吉竹二郎さん(地球環境問題アナリスト)、平田仁子さん(気候ネットワーク)

16:00~17:30

**②気候変動防止に向けて～こうやって社会を変える～**

気候変動問題を解決していくためには、政治、経済(お金の流れ)、ライフスタイル、価値観など様々な点で、新しい軸、新しい切り口からのアプローチが求められています。このセッションでは、斬新なアイデアや視点で社会変革を起こしている人たちに登壇いただき、持続可能な未来について考えます。

出演：谷口真由美さん(大阪国際大学/全日本おばちゃん党)、佐藤潤一さん(グリーンピース・ジャパン)、関根健次さん(ユナイテッドピープル)、他

18:15~20:15

**懇親会** \*別途懇親会参加費がかかります(要申込・先着順)

9:30~11:45

**分科会第一部**

開会:9:30 (受付開始:9:00)

DAY2/ 2.15

**【分科会1】 市民・地域電力会社の作り方～電力自由化時代の再生可能エネルギー～**

脱原発を実現するために市民・地域による具体的なエネルギーシフトの取り組みが広がりつつあります。市民・地域がエネルギー事業者、市民電力会社となりえる可能性を探ります。

(共催)若手再エネ実践者研究会

**【分科会2】 持続可能な社会は消費者の自立から～環境教育と消費者教育の接点～**

新しく出来た消費者教育の推進に関する法律を機に、環境教育と消費者教育の関連が深まりつつあります。温暖化防止のための新たな連携のかたちについて考えます。

(協力)環境市民、京都府地球温暖化防止活動推進センター、コンシューマーズ京都、京エコロジーセンター

**【分科会3】 未来に石炭火力発電はいらぬ～どう止める?急浮上する石炭ラッシュ～**

世界のCO<sub>2</sub>排出量の約1/3を占め、最大の排出源である石炭火力発電。国内では、建設計画があいついでいます。原発も石炭使用もない未来のために、市民にできることはなにか?一緒に考えましょう。

13:00~15:15

**分科会第二部**

**【分科会4】 2015年パリ合意に向けたNGO提言～気候変動対策と脱原発を両立する道～**

2015年の新たな国際枠組み合意に向けて、環境NGOはどんな政策提言を行い、どんなアクションを展開しているのでしょうか。各NGOから提言を聞き、市民がとるべきアクションについて議論します。

**【分科会5】 スーパー・コンビニの省エネ・フロン対策**

エネルギー消費やフロン類の利用が多い食品流通の世界。今、スーパーやコンビニ業界では、省エネ・フロン対策が大きく変わろうとしています。業界の先進事例を紹介し、今後の省エネ・フロン対策の方向性について討議します。

**【分科会6】 大学省エネ・温暖化対策の促進 ～低炭素キャンパスで大学の魅力をアップする～**

京都の大学を中心に省エネ調査をした結果、大きな省エネの余地があることが分かりました。大学における省エネ・温暖化対策の先進事例や課題を共有し、魅力ある大学づくりへつなげます。

(共催)キャンパス・クライメート・チャレンジ

15:30~16:30

**クロージング 全体会:全国キャンペーンへ**

各分科会での内容を共有し、2015年のパリ合意をめざす市民アクションの提案を行ないます!

\*このシンポジウムは、次の助成を受けて開催いたします。独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金(1日目ディスカッション①・2日目分科会4)、2014年度公益信託地球環境保全フロン対策基金(分科会5)、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(分科会6)

\*プログラムは変更する可能性があります。詳細は随時ウェブに掲載します。